
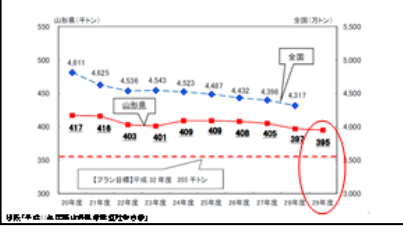
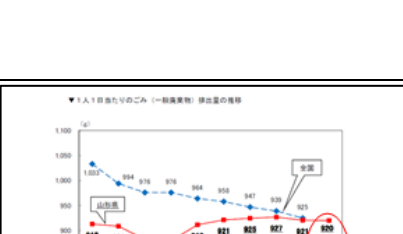
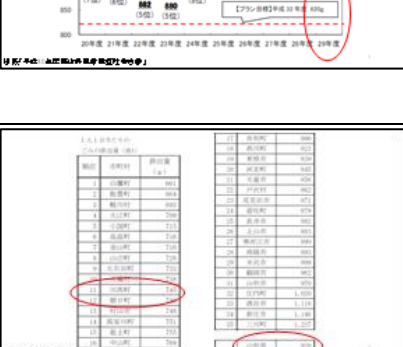


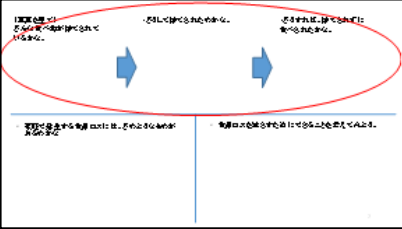
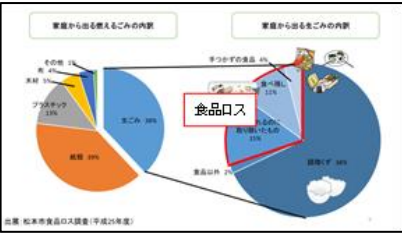
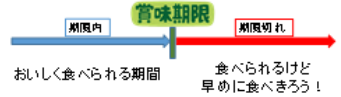


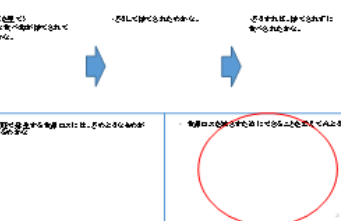


山形県環境学習プログラム 食品ロス（指導書）

No.	スライド	進行シナリオ
スライド 1		<p>これから「食品ロス」について、お話を始めます。 私は〇〇〇〇と申します。よろしくお願いします。</p>
スライド 2		<p>最初にこちらのグラフをご覧ください。こちらは全国と山形県の平成20年度からのごみの排出量のグラフです。 平成29年度の山形県内のごみの排出量は394,869 t でした。 【出展】 「平成30年度版山形県循環型社会白書」P1 https://www.pref.yamagata.jp/ou/kankyoenery/050010/files/recycle/h20h28hakusyo/H30hakusyo.pdf</p>
スライド 3		<p>これは県民1人1日あたりに換算すると920 gのごみを出していることとなります。 【出展】 「平成30年度版山形県循環型社会白書」P2 https://www.pref.yamagata.jp/ou/kankyoenery/050010/files/recycle/h20h28hakusyo/H30hakusyo.pdf</p>
スライド 4		<p>この表は平成29年度のごみの排出量を、市町村別に1人1日あたりに換算し、少ないほうから並べたものです。 山形県の全体数値が920gなのに対して、川西町では745gです。 【補足】 ・この資料は川西町の例。プログラムを実施する市町村の排出量を伝える。</p>
スライド 5		<p>この写真を見てください。なんの写真でしょうか？ これは私たちが普段出している燃えるごみのなかに入っていた食べものの写真です。 この写真に写っているのは、60所帯の半週分のごみの中にあつた、手をつけることなく捨てられてしまった食品です。 【写真提供 京都市環境局（2003年）】</p>
スライド 6		<p>同じように、こちらの写真は約50所帯・2日間の燃やすごみの中に入っていた、手をつけることなく捨てられてしまった食品です。 【写真提供 京都府相楽郡精華町】</p>

<p>ス ラ イ ド 7</p>		<p>二枚の写真を見て、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな食べ物が捨てられているか。 ・どうして捨てられたのか。 ・どうすれば、捨てられずに食べられたか。 <p>を考え、ワークシートに書いてみてください。</p> <p>【3分程度時間を取る。】</p> <p>※ 記入後 何人かの方に発表してもらいたいと思います。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班のなかや、隣の人と相談しても良い。
<p>ス ラ イ ド 8</p>		<p>このように、家庭から出る生ごみの中には、「食べ残し」・「賞味期限が切れるなど手つかずとなった食品」・「食べられるのに多く取り除いてしまったもの」なども入っており、これらを「食品ロス」といいます。</p> <p>この「食品ロス」は、家庭から出る生ごみのうち3～4割をも占めているのです。</p> <p>【出展】 「松本市食品ロス調査（平成25年度）」</p>
<p>ス ラ イ ド 9</p>	<p>日本の1年間(28年度)の食品ロス 6,430,000トン</p> <p><small>出典 農林水産省の調査(平成25年度)</small></p>	<p>日本全体での『食品ロス』の量はたったの1年間で643万トンにもなっています。</p>
<p>ス ラ イ ド 10</p>	<p>日本の1日当たりの食品ロス 17,700トン</p>	<p>1年間で643万トンという数値を、1日当たりに換算してみるとどうでしょう。</p> <p>日本全体で1日あたりの食品ロスは17,700トンとなります。</p> <p>17,700トンという量は、学校にあるような25メートルプール何倍分に相当するのでしょうか？</p> <p>※ 周りと話してもらったり、クイズ形式にしても良い。</p>
<p>ス ラ イ ド 11</p>	<p>25mプール 32杯分</p>	<p>実は、1日あたりの食品ロス17,700トンという量は、25メートルプール32杯分の量になります。</p> <p>まだ食べられるかもしれないものが、毎日これだけの量捨てられているのはもったいないですね。</p>
<p>ス ラ イ ド 12</p>	<p>1人1日当たりの食品ロス 139g</p>	<p>食品ロスをわたしたち一人あたりに換算すると、</p> <p>“お茶碗約1杯分(約139g)の食べもの”を毎日捨てていることとなります。</p>

<p>ス ラ イ ド 13</p>		<p>ここで食料自給率について少し触れたいとおもいます。食料自給率という言葉は聞いたことがあるでしょうか。</p> <p>食料自給率とは、自分の国の食べ物が自分の国でどれだけ作られているかを示す割合のことです。</p> <p>この図の通り、日本は食料を海外からの輸入に大きく依存（食料自給率37%）しています。</p> <p>私たちは毎日大変な量を無駄にしていますが、それも半分以上が外国からの輸入した食品であることが言えます。</p> <p>一方で、世界では約8億人が飢えや栄養不足で苦しんでいる現状があります。地球上で9人に1人の割合です。</p> <p>食品ロスとして捨てられている食品の量を食料に回すことができれば、助かる人がいるということをぜひ考えてみてもらいたいと思います。</p>
<p>ス ラ イ ド 14</p>		<p>家庭で発生する食品ロスには、どのようなものがあるでしょうか。</p> <p>考えたことをワークシートに書いてみてください。</p> <p>【3分程度時間を取る。】</p> <p>※ 記入後</p> <p>何人かの方に発表してもらいたいと思います。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班のなかや、隣の人と相談しても良い。 ・過去に自分が出してしまった食品ロスを記載しても良い。
<p>ス ラ イ ド 15</p>	<p>1. 食べ残し 嫌いなものを残したり、おなかがいっぱいになって食べ切れなくなったもの</p> <p>2. 期限切れ 賞味期限や消費期限が過ぎてしまい、捨てられたもの</p> <p>3. むきすぎなど 料理の時に、レタスの外側の葉を捨てたり、じゃがいもの皮などを厚めにむいて、食べられる部分まで捨てられたもの</p>	<p>家庭から出る食品ロスは大きく次の3つが原因として考えられます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 食べ残し 嫌いなものを残したり、おなかがいっぱいになって食べ切れなくなったもの。 2. 期限切れ 賞味期限や消費期限が過ぎてしまい、捨てられたもの。 3. むきすぎなど 料理の時に、レタスの外側の葉を捨てたり、じゃがいもの皮などを厚めにむいて、食べられる部分まで捨てられたもの。
<p>ス ラ イ ド 16</p>	<p>?賞味期限と消費期限?</p>	<p>食品ロスを減らしていくために皆さんに覚えてほしいことがあります。</p> <p>『賞味期限』と『消費期限』、それぞれの意味を正しく理解しているでしょうか。</p>

<p>ス ラ イ ド 17</p>	<p>賞味期限(しよみきげん) 賞味期限は、その日付までは品質が保たれ、おいしく食べられます。賞味期限は、品質が悪くなりやすい食品などに表示されています。賞味期限を過ぎても、すぐに食べられなくなるわけではありません。</p> 	<p>賞味期限は、その日付までは『品質が保たれ、おいしく食べられます』という期限です。賞味期限は、品質が悪くなりやすい食品などに表示されています。</p> <p>賞味期限を過ぎても、すぐに食べられなくなるわけではありません。</p> <p>スナック菓子・缶詰・冷凍食品などにはこの『賞味期限』が設定されています。</p>
<p>ス ラ イ ド 18</p>	<p>消費期限(しよみきげん) 消費期限は、『その日付までは食べることができます。』という期限です。お弁当や生肉など、品質が悪くなりやすい食品などに表示されています。消費期限を過ぎた食品は、食べると食中毒などにつながる可能性があります。</p> 	<p>消費期限は、『その日付までは食べることができます。』という期限です。お弁当や生肉など、品質が悪くなりやすい食品などに表示されています。</p> <p>消費期限を過ぎた食品は、食べると食中毒などにつながる可能性があるため、食べるのはやめましょう。</p>
<p>ス ラ イ ド 19</p>		<p>また、賞味期限、消費期限に絡んで、神戸市では『てまえどり』というキャンペーンをしています。</p> <p>このキャンペーンは、買って直ぐに食べるもの場合には商品棚の手前にある商品や値引き商品などの『期限が短い商品』を積極的に選ぶことで、食品ロス削減につながる買い方について呼びかけています。</p>
<p>ス ラ イ ド 20</p>		<p>まとめとして、食品ロスを減らすために自分たちができることを考えてみましょう。</p> <p>考えたことをワークシートに書いてみてください。</p> <p>【3分程度時間を取る。】</p> <p>※ 記入後</p> <p>何人かの方に発表してもらいたいと思います。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 班のなかや、隣の人と相談しても良い。
<p>ス ラ イ ド 21</p>	<p>食品ロス削減にかかわる取組の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フードバンク フードバンクとは、「食料銀行」を意味する社会福祉活動。食料銀行を運営する社会福祉法人。また食べられるのに、さまざまな理由で処分されてしまう食品を、食べ物に困っている施設や人に届ける活動のこと。 ・3010運動【家庭編】 （山形市） 毎月30日と10日に冷蔵庫の中の食料をチェックすることで、食品ロス削減に取り組む運動のこと。 ・レインボープラン （山形県 長井市） 家庭から出る生ごみでたい肥をつくり、そのたい肥で土を豊かにし、豊かな土で生産された作物を家庭へと循環させる取組。 	<p>食品ロスを減らすために、日本国内や山形県内ではさまざまな取組みが行われています。</p> <p>一部をご紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フードバンク <p>フードバンクとは、「食料銀行」を意味する社会福祉活動。まだ食べられるのに、さまざまな理由で処分されてしまう食品を、食べ物に困っている施設や人に届ける活動のこと。 ・3010運動【家庭編】 <p>毎月30日と10日に冷蔵庫の中の食材をチェックすることで、食品ロス削減に取り組む運動のこと。</p> ・レインボープラン（山形県長井市） <p>家庭から出る生ごみでたい肥をつくり、そのたい肥で土を豊かにし、豊かな土で生産された作物を家庭へと循環させる仕組み。</p> </p>

		<p>ほかにもたくさん取り組みがあります。</p> <p>みなさんも、先ほど発表していただいたように、食べ残しを減らすことなどの自分たちにできることから取り組みましょう。</p>
--	--	---